



みずいろ

滋賀県 P T A 連絡協議会 広報紙



発行者

滋賀県PTA連絡協議会
滋賀県PTA安全会
会長 北川 豊
編集 広報委員会
印刷 竹田 騰 写 堂

特集

滋賀のオープンスクール

オープンスクールって知っていますか？ 通常は大学がキャンパスを開放し、だれでも自由に講義が受けられる制度を指しますね。「地域に開かれた学校」が必要とされる今、小・中学校や幼稚園でもアレンジして取り入れるところが増えてきました。さまざまな形態の取り組みがある中で、我々はある小学校に注目しました！



PTAが 前面に立って

日野町では、今年度から「地域ふれあいDAY」と名づけられたオープンスクールが、町内すべての幼・小・中学校で、11月に同日開催（中学のみ別の日）されました。内容は各校園にまかされると聞いた南比都佐小PTAの藤澤祥己会長はこう考えました。「どうせやるなら、楽しんでできるものに。また、親子で一緒に作り上げる事業にしよう」。

何回も会議を開き、学校とも打ち合わせを重ねて、企画を練り上げていきました。当日もPTAが前面に立って運営することとなりました。まず参加の大人たちは、子どもたちと一緒に歩いて登校。学校に着くと受付で名札のシールをもらいます。隣接する幼稚園と合わせて、およそ300名の参加者が集まりました。

1時間目に授業参観をした後、校舎前で開会セレモニーをし、記念の全体写真を撮影しました。3,4時間目は地域ごとの班に分かれ、ニュースポーツや折り紙の体験をしました。目玉は地元の長寿会が作製した「南比都佐小学校の歴史」スライド上映。若い保護者の方たちの知らない昔の話や映像に、「初めて知った」と好評でした。

昼は給食と一緒に食べます。この日のメニューは地元食材を使った「鹿肉カレー」と「日の菜サラダ」でした。休み時間には図書室と体育館が開放され、読書やスポーツを楽しむ親子の姿が見られました。閉会セレモニーでは、日ごろお世話になっているスクールガードさんたちの紹介と、子どもたちからのお礼もされました。

帰日も子どもたちと一緒に下校。朝から夕方までの濃密な「ふれあい」の1日でした。参加者からは、「子どもたちが地域の中で育ててもらっているんだなあと改めて感じた」「子どもたち、親同士の交流ができてよかった」といった声が多数聞かれました。

みんなで楽しくいただきます



一緒に歩いて登校



地域の人と折り紙体験

さまざまな 取り組み

他にも大津市や近江八幡市など、多くの市町の学校が、さまざまな形で「開かれた学校」づくりに取り組んでいます。東近江市の市原小学校は、生徒数93名の小さな学校だが、毎月「地域の日」というのを設け、半年間で学区内住民数の2倍近くに当たる3,000名の来校者があったということです。

セキュリティとの兼ね合いなど課題もありますが、地域との連携が求められる昨今、PTAとしても検討に値する取り組みのひとつではないでしょうか。南比都佐小学校の藤澤会長は、「地域ふれあいDay」を終えてこう語っています。「苦労はあっても、自分たちのやりたいことに挑戦するのが、PTA活動の楽しさであり、醍醐味でもある」。

ホームページで他の学校も紹介しているので、どうぞご覧ください！

滋賀県スマホサミット開催!

11/12 in 草津市民交流プラザ

過去にない2,138人の保護者からアンケートが集まり、そのアンケート結果をもとに、第2回スマホ委員会が行われました。「おかんがスマホを使用している時間別」分析から「おかんへの提言」が作成され、「スマホを見るより私を見て!」という本音トークがなされました。



スマホ委員の軽妙な発表

滋賀県スマホサミットがその総まとめとなります。参加者は小中高校生19名、サポーターの大学生5名、大人35名、コーディネーターは兵庫県立大学准教授の竹内 和雄先生。

今回は大人もグループワークに参加しました。「スマホ時代の保護者に考えて欲しいこと」として子どもと大人のスマホの使い方に対する思いを話し合いました。大人側からの心配や不安の声に対し、子どもたちから「スマホは無いものに触れることができる」「今だからできることを楽しみたい」といった前向きな意見が出されました。

スマホより私を見て!

子どもたちの叫び



真剣なトーク

大人からは、理解しつつもダメなものはダメと「闘う親」であり続けるとの意見や、大人もスマホに関する情報をよく知り、子どもたちの「平成の常識」と大人たちの「昭和の常識」をお互いに理解し、親子・家族で歩み寄り話し合うことが大切など、子どもも大人も本音でぶつかり合う良い意見交換ができました。



なるほどと思う参加者

話し合いの中でやはり使用について親子でルールを作ることが重要だという意見が多く、「部屋ではスマホをしない」「充電器を親が管理すれば良い」「パスワードを親が管理する」などのアイデアを出してくれたのは子どもたちで、「なるほど!」と感心する大人も多かったようです。

最後に子どもたちから出されたスマホ宣言です。この思いが滋賀県すべての親子に届きますように。



① もっと一緒に時間を過ごそう!

② スマホは永久 子どもは一瞬

③ 親と子が 両方守れるルールを作ろう

自転車損害賠償保険の加入が義務化となりました!!

「園児・児童・生徒24時間総合保障制度」のご加入で自転車保険義務化に対応!

※個人賠償責任保障は全プラン最高1億円の補償が付帯。

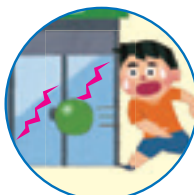
充実の補償内容



自転車事故も補償



傷害補償



賠償責任補償



特定感染症熱中補償



育英費用補償

PTAが窓口の
団体制度だから
保険料が
約55%割安!!

●年度の途中
でもご加入
いただけます。

資料のご請求・お問い合わせは、

滋賀県PTA連絡協議会「園児・児童・生徒24時間総合保障制度」係

0120-577-415 (平日9:30 ~17:00)

第59回

『滋賀県PTA大会』開かれる

12/3

in 大津市民会館



県内各地から534名の参加者を得て本大会が開催されました。

今年度の北川 豊会長より、「PTAは、ぱっと、楽しく、集まろうという気持ちで取り組んでほしい」とあいさつがあり、義務感から無理を重ねてしまいがちなPTA活動も、もう少し軽やかであってもよいのだと感じました。

開会式では、滋賀県PTA連絡協議会功労者表彰と「早寝早起き朝ごはん」県民運動ポスターコンクールの優秀作品表彰も行われました。引き続き、滋賀県PTAが「大会宣言」を大辻 典子研修委員長が提案され、承認されました。

大会後半の全体研修会は「文部科学省委託事業 ネットモラルキャラバン隊」による研修会が三部に分かれて行われました。

始めに、文部科学省 生涯学習政策局青少年教育課長 補佐 兼 青少年有害環境対策専門官 佐藤 貴大氏の「青少年のスマホやインターネットをめぐる問題に関する取組～安全・安心な利用のために」と題した報告がありました。

次は、ネット教育アナリストの尾花 紀子氏より「ネットトラブルの予防策とPTAが心がけたいこと」という基調講演が行われました。スマホやインターネットを使う力を育てるには、「ルール・マナー・モラル」の3点を意識することが肝心であると話されていました。また、ネット時代の子育てにいかしたい7つのポイントを挙げておられました。(別表)



ポイントをあげる尾花氏

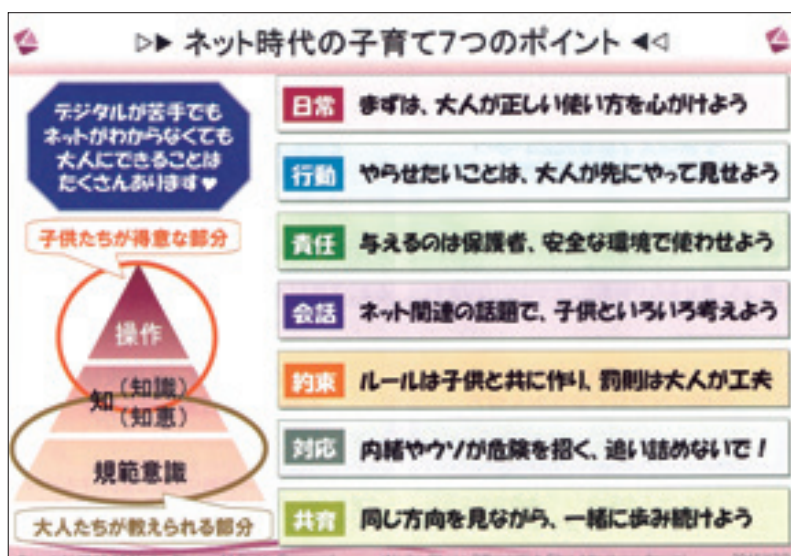


トークセッション 高校生大活躍

最後は、安心ネット作り促進協議会会員 小木曾 健氏によるトークセッションが行われ、保護者、行政、高校生の代表がそれぞれ意見を出し合いました。

インターネットが取り巻く現代はとても便利で、メリットが強調されますが、悪用する者も多いのが現実です。私たち大人は、そういったことを子どもたちに教えていかなければなりません。しかし、セッションの中で問題について高校生から出てきたのは「一緒に」という言葉でした。スマホについては、買う前に親子で調べ話し合う、アプリを入れる前に相談し合う、どう使うかを考える。

彼らの声は、この「一緒に」から逃げない姿勢が親の責任なのだと示唆されているように感じました。



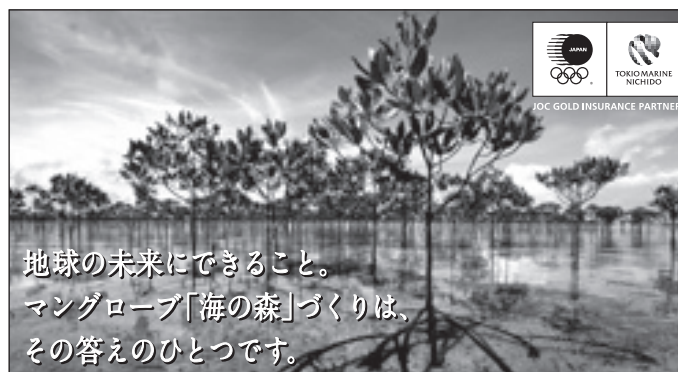
育てたいのは
子どもたちの未来。

「高校生国際交流プログラム」協賛
「いじめ防止推進コンテスト」協賛
「エコキャップ推進協会」への支援
「がん対策推進企業アクション」への参加
「新日本フィルハーモニー交響楽団」への支援
ほか

AIU損害保険株式会社 神戸支店

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-3-3

問合せ: 078-300-2401 本支店～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)



地球の未来にできること。
マングローブ「海の森」づくりは、
その答えのひとつです。

東京海上日動は、1999年度からNGOをパートナーに、地球温暖化の抑制に役立つマングローブの植林をはじめました。それから10年、「海の森」は5,000haを超える面積にひろがりました。マングローブ「海の森」づくりは、東京海上日動が地球の未来にかけた保険。100年間植林を継続することを目指し、取り組んでいます。

*「マングローブ植林行動計画」「財団法人オイスカ」(1999年度～)「国際マングローブ生態系協会」(2009年度～)

東京海上日動火災保険株式会社

東京都千代田区丸の内1-2-1 〒100-8050

☎ 0120-868-100 午前9時～午後8時(平日、土日祝とも) <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

平成28年度

受賞に輝くかたがた

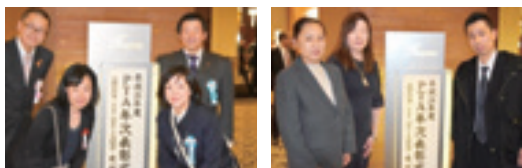
(敬称略)

優良PTA文部科学大臣表彰

彦根市立金城小学校PTA

日本PTA全国協議会会長表彰…団体の部

竜王町立竜王中学校PTA
高島市立大師山さくら園保護者会



日本PTA全国協議会会長表彰…個人の部

大津市 江川 真理
彦根市 中村 千恵
湖南市 浅野 勇

近畿ブロックPTA協議会会長表彰…団体の部

野洲市PTA連絡協議会
大津市立晴嵐小学校PTA

近畿ブロックPTA協議会会長表彰…個人の部

草津市 北島 泰雄 東近江市 中村 泰秀
守山市 小林 幸子 米原市 山名 賢司
高島市 石田 絢子 甲良町 若林 幹也



滋賀県PTA連絡協議会会長表彰…団体の部

高島市立今津中学校PTA

滋賀県PTA連絡協議会会長表彰…個人の部

彦根市 奥井 郁子 長浜市 脇阪 直樹
長浜市 浅見 幸則 野洲市 小澤 郁乃
長浜市 常陸 和宏 高島市 谷田 浩

早寝・早起き 朝ごはん

県民運動

平成28年度

ポスターコンクール 入賞者

滋賀県教育賞

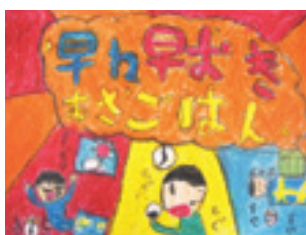
守山市立中洲小学校 5年生 樋上 陽平さん
彦根市立西中学校 2年生 陌間 紗佳さん

滋賀県PTA連絡協議会会長賞

甲賀市立甲南中部小学校 2年生 小原 莉子さん
近江八幡市立八幡東中学校 2年生 松谷 奏実さん

滋賀県青少年育成県民会議会長賞

草津市立草津第二小学校 4年生 林 娃子さん
彦根市立中央中学校 1年生 西原 滯史さん



▲小原 莉子さん
甲賀市立甲南中部小学校
2年



▲松谷 奏実さん
近江八幡市立八幡東中学校
2年

平成28年度滋賀県PTA連絡協議会「活動目標3」
「早寝・早起き・朝ごはん」を合言葉に、
食育と基本的な生活習慣の確立ができるように推進します。

100号記念

PTAあるある川柳大募集!

「みずいろ」は、次回発行の100号を記念して、
「PTAあるある川柳」を募集します。PTA
活動に関する喜怒哀楽を、笑いに託して詠んで
みませんか？あなたの力作、
お待ちしております！詳しくは、
県PTAホームページをご覧ください。(ペンネー
ムでの掲載もOKです)



編集後記

特集では多くの学校に取材協力をして
いただきました。紙面の関係で全
部載せられなくて残念です。
ぜひHPにアクセスして
みてください。

(県P.H.P
<http://www.shiga-pta.jp/>)



心のきずな61 教育支援基金

～守る子どもたちの笑顔と未来～

今年度末で、東日本大震災被災地への募
金活動は終了します。皆さまのご協力あり
がとうございました。

平成28年度滋賀県PTA募金総額
334,108円(29年1月末現在)

*** PTA安全会より ***

PTA行事参加中に事故が起こったら…
各单位PTAを通じ下記へご連絡ください。

AIU損害保険株式会社

取扱代理店

(株)アーク・スリー・インターナショナル

〒520-0051 大津市梅林一丁目3-25 大津駅前1st森田ビル4F

TEL(077)527-6823 FAX(0120)527-606

(平日:9時30分～17時まで)

滋賀県PTAホームページ <http://www.shiga-pta.jp/>

